

編集後記

この度、関係者の努力により2004年度の藍野学院紀要第18号が完成しましたのでお届けいたします。

2004年度は藍野学院にとって記念すべき年度となりました。それは藍野学院に新たに藍野大学という4年制の大学が加わったことです。医療専門職の高等教育を目指す小山昭夫理事長にとって4年制大学は大きな夢の一つでした。それが今達成されたこととなります。

しかし、それは完成ではなく、むしろスタートです。藍野大学を有用な人材を育成する優れた大学として完成させるためにはこれから数々の大きな試練が待ち構えています。多くの克服すべき課題が山積しています。学生とともに職員一同心を一つにして新しい大学の建設に取り組んでゆかなければなりません。輝かしい歴史を築いていかなければなりません。

この課題は単に大学関係者のみの課題ではありません。藍野学院全体、そして藍野病院はじめ藍野グループ全体の課題でもあります。藍野グループを、真に社会のために、病気や障害に苦しむ人々のために役立つものに育て伸ばしてゆくことが関係者全員の使命であり、その中心的な存在として大学があるということになります。関係者の相互の交流・協力が不可欠です。

この紀要は藍野グループ全体をつなぐものです。新たな紀要委員会には藍野グループ全ての組織の長が名前を連ねています。藍野グループを育てると同様にこの紀要も多くの関係者の協力で大きく育てて頂きたいと願っています。

最後になりましたが、多くの方々に応募原稿の査読をお願いいたしました。ご多忙中にもかかわらず熱心に査読をして下さり、論文の内容が一段と高められたように思います。心からお礼を申し上げます。

(紀要編集委員長：高橋清久)

藍野学院紀要 第18巻

平成17年3月31日

編集兼発行者 学校法人 藍野学院
〒567-0012
大阪府茨木市東太田4-5-4
電話 (072) 627-1711 (代)

印刷 明文舎印刷株式会社
〒601-8316
京都市南区吉祥院池ノ内町10
電話 (075) 681-2741